

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	「TKI が使用された JALSG Ph+ALL 臨床試験と TRUMP データの統合による予後因子解析」-JALSG Ph+ALL TKI-SCT study-
	研究目的	フィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病 (Ph+ALL) に対するチロシンキナーゼ阻害薬 (TKI) 併用化学療法を用いた特定非営利活動法人成人白血病治療共同研究機構 (JALSG) の 3 試験 (JALSG Ph+ALL202 試験、Ph+ALL208 試験、Ph+ALL213 試験)の登録症例の統合解析を行い、TKI が使用された Ph+ALL の予後因子を明らかにする。
	研究対象者	2002 年 1 月から 2016 年 12 月に当センター血液内科にて JALSG 研究に参加し同種造血幹細胞の治療を受けたフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病の患者さん。
	研究期間	西暦 2020 年 11 月 24 日 ~ 西暦 2024 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	血液・腫瘍内科部長 田中正嗣
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	血液・腫瘍内科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	名古屋大学医学部附属病院 先端医療開発部 西脇聡史